

全般 3か月予報

(8月から10月までの天候見通し)

平成21年7月23日
気象庁 地球環境・海洋部発表

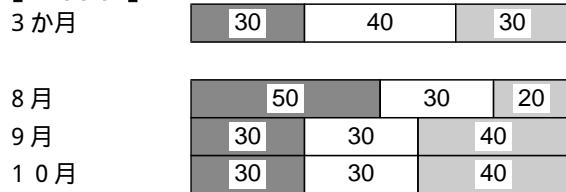
< 予想される向こう3か月の天候 >

向こう3か月の出現の可能性が最も大きい天候と特徴のある気温、降水量等の確率は以下のとおりです。
 8月 天気は、北日本と東日本、西日本では平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。天気のぐずつく時期がある見込みです。沖縄・奄美では平年と同様に晴れの日が多い見込みです。気温は、北日本で低い確率50%、東日本で平年並または低い確率ともに40%、沖縄・奄美で高い確率50%です。
 9月 天気は、北日本と東日本、西日本では数日の周期で変わるでしょう。沖縄・奄美では平年と同様に晴れの日が多い見込みです。
 10月 天気は、北日本と東日本では数日の周期で変わるでしょう。西日本と沖縄・奄美では平年と同様に晴れの日が多い見込みです。

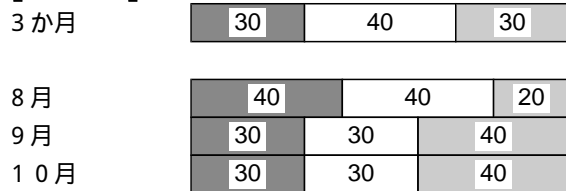
< 向こう3か月の気温、降水量の各階級の確率 (%) >

<< 気温 >>

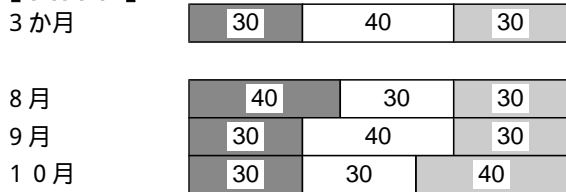
[北日本]



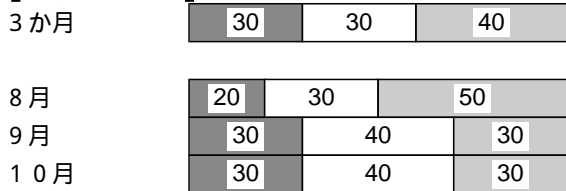
[東日本]



[西日本]



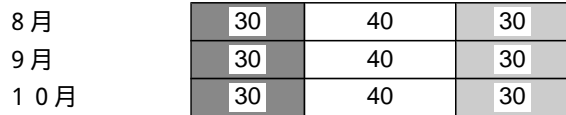
[沖縄・奄美]



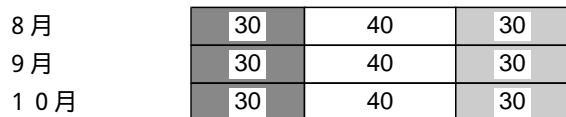
低い
 平年並
 高い

<< 降水量 >>

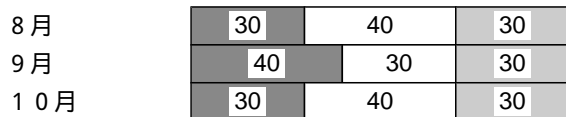
[北日本日本海側]



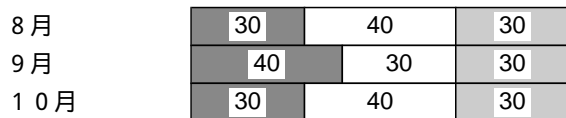
[北日本太平洋側]



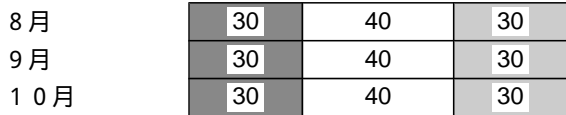
[東日本日本海側]



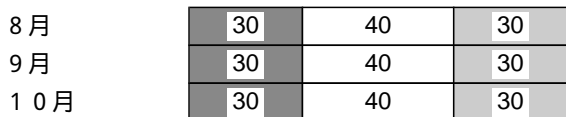
[東日本太平洋側]



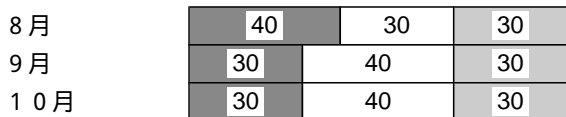
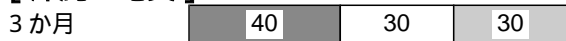
[西日本日本海側]



[西日本太平洋側]



[沖縄・奄美]



■ 少ない □ 平年並 ■ 多い

< 次回発表予定等 >

1 か月予報：毎週金曜日 14時30分 次回は7月24日

3 か月予報：8月25日(火) 14時

8月の予報については、新しい資料による次回以降の1か月予報を適宜ご利用ください。

< 参考資料（平年並の範囲） >

(1) 1971 ~ 2000 年のデータに基づいたこの予報期間の地域平均の気温、降水量の平年差（比）の「平年並」の範囲は次のとおりです。

	気温平年差()		降水量平年比(%)
北日本	-0.4 ~ +0.3	日本海側 太平洋側	92 ~ 101 90 ~ 107
東日本	-0.2 ~ +0.1	日本海側 太平洋側	88 ~ 108 88 ~ 110
西日本	-0.3 ~ +0.3	日本海側 太平洋側	87 ~ 107 84 ~ 113
沖縄・奄美	-0.2 ~ +0.0		87 ~ 106

(2) この予報期間の地域平均気温平年差の「平年並」の範囲は次のとおりです。

	8月	9月	10月
北日本	-0.8 ~ +0.6	-0.3 ~ +0.1	-0.5 ~ +0.4
東日本	-0.2 ~ +0.3	-0.5 ~ +0.3	-0.5 ~ +0.3
西日本	-0.4 ~ +0.4	-0.4 ~ +0.5	-0.4 ~ +0.4
沖縄・奄美	-0.2 ~ +0.2	-0.1 ~ +0.2	-0.4 ~ +0.2

(3) この予報期間の地域平均降水量平年比の「平年並」の範囲は次のとおりです。

	8月	9月	10月
北日本日本海側	77 ~ 109	88 ~ 107	99 ~ 111
北日本太平洋側	77 ~ 113	90 ~ 111	78 ~ 110
東日本日本海側	82 ~ 111	80 ~ 117	91 ~ 109
東日本太平洋側	72 ~ 118	76 ~ 124	73 ~ 109
西日本日本海側	72 ~ 111	80 ~ 111	74 ~ 126
西日本太平洋側	74 ~ 101	74 ~ 114	77 ~ 104
沖縄・奄美	86 ~ 112	84 ~ 117	66 ~ 108

< 参考資料（利用上の注意） >

(1) 気温（降水量）等は、「低い（少ない）」「平年並」「高い（多い）」の3つの階級で予報します。階級の幅は、1971 ~ 2000 年の30年間に於ける各階級の出現率が等分（それぞれ33%）となるように決めてあります（気候的出現率と呼びます）。

(2) 予報する確率の数值は、それぞれの階級が出現する可能性の大きさを表しています。予測資料の信頼性が大きい場合には気候的出現率から大きく隔たった10%以下や60%以上の確率を付けられませんが、特定の階級を強調できない場合には気候的出現率と同じかそれと同程度（30%、40%）の確率しか付けられません。

(3) 晴れや雨などの天気日数は、平年の日数よりも多い（少ない）場合は「平年に比べて多い（少ない）」、また平年の日数と同程度に多い（少ない）場合には「平年と同様に多い（少ない）」と表現します。なお、単に多い（少ない）と表現した場合には対象期間の2分の1より多い（少ない）ことを意味します。